

## 要 約

### 1 表題

1,8-ジアミノナフタレンの藻類(*Pseudokirchneriella subcapitata*)に対する生長阻害試験

### 2 試験結果

各実験期間における生長阻害濃度(EC50)を以下に示した。

1,8-ジアミノナフタレンは試験条件下において 24 時間後に設定濃度の 0.8 - 22.0% に低下し、72 時間後には検出限界値(0.05 mg/L)以下になった。

このため、生長阻害濃度(EC50)及び最大無作用濃度(NOEC)は設定濃度を用いて算出し記載した。

#### 2.1 速度法により求めた結果

ErC50(0-72h)： 0.477 mg/L (95%信頼区間：0.441 - 0.515 mg/L) (プロビット法)

NOErC(0-72h)： 0.10 mg/L (ダネット型の検定)

#### 2.2 面積法により求めた結果

EbC50(0-72h)： 0.177 mg/L (95%信頼区間：0.162 - 0.193 mg/L) (プロビット法)

NOEbC(0-72h)： < 0.05 mg/L (ダネット型の検定)